夕刊 いわき民報
発行所 平市田町 電176 381 1222 いわき民報社 編集兼印刷発行人 田原登

投票は結局無効か
五分團長が市長に建白書

平消防団の後任団長を決定するため、各分団で投票する旨発表されたが、これは松本団長と阿部副団長の独断専行であると六分団中、平窪を除く五分団が反対の意志を表明、消防長である諸橋市長に別項のような『投票無効』の建白書を提出、推薦方法再審議の幹部会再招集方を懇請、各分団員に『投票無効』の通知書を配布、一方松本現団長一派は自動車を飛ばせて神谷、飯野方面に向つて団員各個撃破の宣伝に大童となつて居り、対立の空気が濃厚となつた、然し旧市街地の第一、第二第三分団及び、飯野第六、神谷第七分団とも結束固く、推薦方法採択を強く主張しているから、結局選挙無効、再審議の線に至るものと見られている

建白書

去る九月二十九日午後一時より本団に開かれた後任団長推薦の分団長会に於て、議長と成つた阿部副団長は一方的に投票に依つて決定することを宣言され、佐藤総務部長もこの主旨を認めていると虚言を用いたため我等分団長も如何とも手の施しようなく一応これを是認したかたちであつたが散解後とく協議の結果で投票を用いることは選挙を執行する事であり、斯くては団員の円満を欠く事になり推薦を主眼とする法の精神に逆く事にもなるため、団長推薦は分団を単位に団員の総意を聞き飽まで下部から推薦の形を執るべき事が消防団構成上妥当であると確認、ために吾等五分団長は同夜七時頃阿部副団長宅を訪問、同席の松本団長、阿部、鵜沼両副団長に対し先刻の分団長会で決定した団員の投票に依つて団長を決定することは、法の精神に反すると思われるから、前記会議で決定した投票の方法に依る決議を破棄する、従つて改めて分団長会を招集し推薦の方法を再審議されたい

と決議無効を口頭で申告したるに拘らず、団長は吾等五分団長の申告を用いず、独断的に投票を告示したものであるから、万一明二日団員の投票が施行されてもこれは一部幹部の専断であるから選挙は無効であることを書面を以て意志を表示致します、右の状況御参酌の上、至急分団長会を再招集し推薦方法を再審議されるよう格別の取計い方を建言致します

昭和二十六年十月一日
平消防団第一分団長 阿部章
同第二分団長 大谷傳長
同第三分団長 藤倉武雄
同第六分団長 鹽 儀助
同第七分団長 中根忠治

一流のデマ
三分団は推薦確認

松本現団長派は一流のデマを飛ばし『新団長のもとに役員の構成が既に決定し、誰と誰は首に決つている』と団員相互に反感を抱かせ内部かく乱を策し、第一分団の一部団員中にはこのデマに踊つて恰も自分が首になる如く誤解、当初の申合せを破るような行為に出るものさえあつたが、三十日夜第一(阿部分団長)第二(大谷分団長)第三(藤倉分団長)の各分団が分団毎に総会を開き協議の結果前回総会で決定した

内木宗八氏を団長に推薦すること、投票を用いないこと

右の原則決定を再確認した、又飯野六分団は投票せず概ね白紙、神谷第七分団は今一日夜各班毎に総会を開いて態度を決定するが、投票を用いず推薦の方法を執ることになるらしい

数的には現松本団長を不可とし内木宗八氏を団長に推薦する空気が強く、投票無効が決定的であるから、結局松本現団長が自然解任となつた二日以後に、諸橋市長が事態を拾集することになろう

磐女高記念音樂祭

国際音楽オリンピツク大会に日本を代表して出場するソプラノ歌手三宅春恵さんを迎えて磐女高講堂で行われた同校創立四十週年記念音楽会は廿日午後二時から開き夫君洋一郎氏のピアノの伴奏で歌いだすと講堂を埋めたフアンはただうつとりとして耳をかたむけ悉皆り魅了され盛会であつた

黒澤醫院
院長 黒澤廣
小名浜町蛭川南1
(第一小学校前)
電話45番

六日スト突入
古河勞組は三日から

磐炭労と東部鉱連との十月以降新賃金要求交渉は去る二十七日決裂磐炭労では一日午前十時半から斗争委員会を開き本部の斗争指令も入つているので対策を練つたが傘下三十四支部に対し『十月六日より各支部は七十二時間(三日間)ストに突入せよ、十一日以降は七十二時間の無期限反覆ストを実施せよ』との斗争第二号指令を発した、古河好間労組は中央八社で交渉を進めていたが決裂のため三日から七十二時間ストに突入、八日以降は波状スト突入することになつており、東部鉱連では二日経営者会議を開き善後策を協議するが成行きが注目されている

高壓線六百米盗まる

草野村下神谷地内の東北電力所有高圧線三百米(十貫匁)及び平市飯野字北白土地内の同高圧線三百米が切断され盗まれているのを一日朝発見平地区署に届け出た

平ー上野間 九十分短縮
スピードアップ試験に成功

国鉄本省では客車スピードアツプ試運転を二十九、三十の両日上野ー平間で運転、時間短縮の試運転に成功した、現在まで平ー上野間は普通列車で五時間四十分だが、九十分短縮できることが記録された本省では近く常磐線の列車時間をこれに基ずいて変更する予定である、平ー水戸間は四十分短縮され二時間で行かれる

高壓線は來年移轉
消防條例も改正す
急施市會 提出議案を可決

急施平市会は二十九日午後一時半再開『常磐炭鉱高圧線移転ノ件』を午前に引続き協議した結果、原案の一部を修正『常磐炭鉱の高圧線は平市の南方発展に大なる支障があり常磐炭鉱の協力と援助のもとに明年度に於て恒久的な方法に依つて移転実施するものとする、尚専売公社平出張所敷地内に於ける高圧線の暫定移転の必要ある場合平市は金三一七、〇六八円を負担するものとする』の原案を可決、次に平市固定資産評価審査委員会条例を原案通り可決、各委員三名は▼中塩、矢吹初弥(七七)▼仲間町、大井勇(五六)▼八幡小路、柴田徳二(五九)氏に決定、尚市消防団員の任免服務等に関する条例改正に就き伊藤助役の説明あり種々質疑応答があつてこれ亦原案を可決、午後四時閉会した

跨線橋建設陳情へ
あす市議一行上京

跨線橋実現運動に二日、伊藤助役大舘副議長、水竹、野沢、強口、鈴木(寅)議員ら一行が上京、高木政務次官、運輸大臣らに陳情することになつた

陳情書

昭和二十五年九月廿六日付陳情書を以つて申上げました通り同跨線橋の建設は本市永年に亘る懸案ではありますが特に最近平市の発展に伴いその必要を痛感いたしこゝに重ねて陳情致します。御承知の通り本市は東西に走る鉄道線路のため市街地を南北に両断され現在不便を忍びながら四カ所の踏切道を経由交通して居る状態にあります平駅一日の乗降者数は平均七千人を超えこのうち通勤通学者が四千五百人を占め朝夕のラツシユ時にはこれらの通学者で乗降には身動きも成らぬほど混雑を極め、北部方面への通勤通学者(三千五百人)は更に踏切り道で所断されるため常に遅刻し能率に大きな影響を与えております。就きましては平駅を中心に南北に通ずる跨線橋の設

今朝の地震

一日早朝地震があつた、小名浜測候所では次の如く発表した

発震時刻は一日午前二時八分、震源地茨城県南西部、小名浜では震源地が近かつたため可成り急激で弱震、震幅〇・四ミリ、福島、白河では微震

供麦八七%
締切後も督促

石城地方事務所管内の二十六年度産麦供出進捗状況は供出締切の三十日現在八十七・三%で完納は山田、入遠野、田人、小名浜、内郷永戸箕輪、沢渡三阪、大野、川前小川の十カ町村だけで最低は高久の五十三・六%、尚同事務所では締切後も供出促進督励を続行する

暴力團員三名擧る

平地区署では赤井村、小川村などの炭鉱街に巣喰う山の暴力団狩りを続行中のところ三十日先きに検挙されたまだら目鵜士炭鉱所長ら一味赤井村西小川同炭鉱労務課長鈴木今朝三(三五)同会計課長勇斎熊(四五)同採炭夫猪狩金次郎(三四)の三名を暴行等取締法違反の容疑で検挙した

三名はまだら目らと一緒に去る八月十五日ごろトラツクに乗り上小川村中島地内を通過する際路傍の下小川村上平農業大平芳一さん(三〇)ら三名に暴行を働いた疑いによるもの

小名濱の小火

三十日午後九時ごろ小名浜町古港五無職久野キヨさん(二七)方二階から失火、直ちに消し止めた、停電のため使つていたロワソクが倒れたもの

四名を起訴
赤井村長選の違反事件

地検平支部平井次席検事は赤井村当選村長鈴木隆衛氏の運動員らにかかる選挙違反事件について一日に鈴木氏の出納責任者平沢勇一、鈴木栄一、田久弥一郎、高木末吉ら四名を起訴、更に略式公判では川井保一、鈴木長松、猪狩政一ら三名の四万円を最高に三十六名に対して請求した

天眼鏡

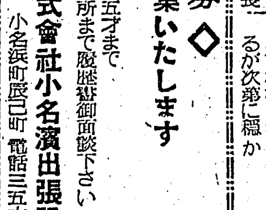
▼消防団長問題、少し騒ぎが大きくなつた。選挙を用いず推薦に依るという法の精神を無視、独断的に選挙を告示した。▼多数の意見用いず横車を押したことは四年前の団長選挙と同じ手段だが、現団長が自らを推薦するハガキを配布、立候補を声明したのは行き過ぎだ。▼どじょうの様に酒で殺すつもりか、自家用の酒をホースで配給しているそうだから、酒好きの団員中には酔眼もうろうと、眼隠しされている者もあるかも知れない。一日も早く酔からさめ消防人本来の姿に還ることが望ましい

天気予報 一日

【今晩】西よりの風晴遅くなつて一時小雨
【明日】西よりの風はじめ晴のち小雨模様、海上沖合は多少シケるが次第に穏か

募集
一、女子事務員 若干名
一、年令 十九才より二十五才まで
『御希望の方は五日午前九時より当社事業所まで履歴書持参御面談下さい』
千代田重機工業株式会社 小名濱事業所
小名浜町栄町九 電話四八八番

◇急募◇
女子事務員を募集いたします
◇学歴 女子高校卒程度
◇年齢 十九才より二十五才まで
御希望の方は当社出張所まで履歴書御面談下さい
金山鋼材株式會社小名濱出張所
小名浜町辰巳町 電話三五六番



民間放送開始記念
ラジオ 大賣出し
各社有名品多数在庫 月賦販売 現金一割引 スーパー改造修理迅速
三井百貨店 平三 電二八四

譲度
四九年型ライトバン・ダツトサン
新品同様 附属品附 委細面談
姓名在社(40)

秋冬の
2日より25日
實用 呉服・服地・洋品の
大特賣會 (一階と二階)
季節向品續々入荷
▲新柄銘仙 ▲紳士服地 ▲婦人服地 ▲紳士服・学生服
▲メリヤス製品 ▲純毛セーター ▲各種手編毛糸 ▲鞄・ハンドバツク
平市 電898 大丸百貨店

◎生徒募集◎
裁断に特色のある
裁断科 三カ月
本科 一カ年
十月三日始業
公認 十字洋裁學院
平市手掴町二九

急募
集金社員
身元確実身体強健の方 年令二十才以上 履歴書持参 委細面談
三菱殖産株式会社 平營業所
平市白銀町 電六三五

日本新聞弾壓史（上）

大宅壮一

今一日から第四回新聞週間です、日本の新聞が今日まで発達した陰にはわれ等の先輩がいかに大きな苦労をし、努力したか、新聞の歴史は政府の弾圧に次ぐ弾圧であつた、新聞評論家大宅壮一氏に頼んでこの歴史を書いて貰つたのが此の一篇である

—第一期—

新聞の自由は民主主義のバロメーターである。日本における新聞弾圧史は、これを裏からみれば、日本の民主主義が茨の道をきり開いて進んできた足跡である。

日本の新聞は、明治維新の大変革の中で発芽し、ふた葉のうちから物凄い弾圧の嵐に抗して成長していつた。日本最初の新聞は、文久二年正月にでた『バタビヤ新聞』ということになつているが、これは外国新聞の翻訳にすぎない。その後新聞に近いものが続々出た中で福地源一郎の『江湖新聞』は明治元年五月、上野の戦いに際し官軍に不利なニュースを出したというので、発行禁止、板木没收の上、福地は捕えられ、国事犯として裁かれ、死罪はまぬかれまいといわれていたのが、木戸孝允のおかげで助けられた。これが新聞記者として筆禍を蒙つた最初である

同年六月八日の太政官布告で、新聞は毎日官許をうけねばならぬことになつたので、大部分の新聞は事実上発行できなくなつた。しかし翌二年三月に『新聞紙条例』が出て、許可主義にかわり、『毎号検印を受くるを要せず、只出版即日二部を官に納む』ということになつた。とはいえ、『一切天変地異、物価、商法』等は自由に報道していいが、『政法』は『妄りに批評を加うるを許さず』、その他『凡そ事の世に害なき者は皆記載すべし』と規定された。

明治六年征韓論で政府が二つに割れ、野に降つた方が盛んに民権論を唱え出してから、新聞界も官権派と民権派の二大陣営にわかれて激しく争つた。民権派の諸新聞は激越な言葉で藩閥政府を攻撃した。そこで政府は、八年六月新聞紙条例およびざんぼう律を公布してこれを取締つた。

ざんぼう律というのは、今日の名誉毀損に相当するもので、イギリスに留学していた馬場辰猪、小野あずさ等が、日本もイギリス式に個人の名誉を尊重する条例を公布するよう建言したところ、政府はこれを採用して、民権派を取締まる武器にしたのである。

これが出て真先にそのヤリ玉に上つたのは、日本新聞界の最大の先覚者の一人である末広重恭（鉄腸）で、かれはこの悪法を秦の始皇が書を焚き儒を坑した暴政に等しいと攻撃し、禁獄二カ月、罰金二十円に処せられた。その後引きつづき犠牲者が続出し、あたらしく出来たばかりの獄舎は、ほとんど新聞記者で満員になつたといわれた。かれらはかかる悪法によつて処罰されることをむしろ誇りとした。もつとも論調の激しかつたのは『評論新聞』で、ほとんど毎号発行停止を食い一社で廿人もの犠牲者を出した。政府の高官を攻撃したものはすべてざんぼうにひつかゝつた、中央ばかりでなく地方にも有力な新聞が沢山あつて堂々たる論陣をはつた。たとえば石川新聞の高桑芳敦は『サジを以て人を医すれば金穀を贈られ筆を以て国を医すれば禁獄を科せらる』と嘯いて罰せられた。そこで明治九年六月廿八日、各社の有志が浅草寺に集まつて『新聞供養大施餓鬼』を催した。その席上成島柳北が祭文を読み、政府の弾圧を皮肉つて大いに気焔をあげた。その後政府は、一方で弾圧すると共に、他方では懐柔の手をさしのべた。目ぼしい記者は高位高官をもつて誘惑したもので、それに屈するものも少なからず出た。後には新聞記者が官吏になるための近道であるかの如き観を呈した。

明治十四年には、日本新聞史上特筆すべきことがいろ〱とあつたフランスから帰つた西園寺公望が『東洋自由新聞』を発行して大いに自由主義思想を鼓吹したところ政府はあわてゝ、勅命をもつてこれを思いとゞまらせた。ついで北海道開拓使官有物払下問題で世論が沸騰し、全新聞こぞつて政府を非難攻撃した結果、政府もこれに屈して払下げを取消した。そしてついに国会開設の勅諭が出たのもこの年であつた。この年はジャーナリズムが大きな勝利をえた最初の年であつた。

◇良品廉売に優る商略なし◇
神戸本場牛 特約店
第一線屋 平市一丁目電話五三九
第二線屋 平市中央通電話七九四

團長問題で揉む

小名濱 酒井副分團長辭任

小名浜町では消防団長御代亀太郎氏が去る二十五日で任期が満了となり後任団長は水野町長から任命されることになつたが、消防団の各分団では新団長を推薦の形でもつて行くか又は団員の選挙で決定するか二つの意見に分団が分れ、これをめぐつて早くも第四分団（西町）では酒井副分団長が辞表を提出、更にこれが辞任問題の真相について町民の批判を乞うため声明書も発表すると意気まき新消防団長選任をめぐつて注目をひいている

事の起りは第四分団（分団長吉田基氏以下廿七名）が新団長の選任方法について去る六日他の分団のトップを切つて総会を開き『樋口二郎副団長を団長に推薦する、若し樋口副団長辞退の場合は志賀要平氏（元町長）を推薦する』事を決議したが、偶々吉田分団長が関西旅行の留守中分団長会議に代理で出席した副分団長酒井武彦氏が勝手に決議文を無視し『第四分団は選挙によつて新団長を選ぶ事にした』と発言したため責任を追求され辞表を出したもの、なお同分団では続いて総会を開いた結果酒井氏の辞表は撤回し現団長を選出することに決定したが、このため新団長の選出方法について不満をもつ分団員は二派に分れこれは酒井氏等の策動によるものだと断ずる吉田分団長派はこの真相を公開すると意気込んでいる始末、当の酒井氏は二十六日御代団長の許へ再び辞表を提出した

吉田分団長談—団長選出問題について私の留守中に不明朗なものがあり分団員諸君も憤慨している、第四分団が酒井氏の勝手な行動で決議を無視されたがこのため六分団のうち推薦の形をとれと主張したもの四分団、選挙によるべしとするもの二分団に分れて対立して仕舞つた、何れ真相は公表するつもりだ

酒井副分団長談—私は消防団のことについては何にも語りたくない、現在は酒井個人であるからそう云うことは消防団の総会のときに話しする

御代消防団長談—廿六日ごろ酒井副分団長から任期が満了となつたからとの理由で辞表の提出があつたが、団としては団長以下の幹部は任期が満了となつても後任者が決定するまではその職務を続行することになつているのでその旨話をしておいた

ポケット用 聖書を贈る

ポケット聖書連盟ワイクター・Mスプリンガー氏一行四名は去る廿八日午後七時から平市公会堂で聖書に関する講演会を開き終つてポケット用聖書二万冊を聴衆に贈呈した（写真はそのときの情景）

道徳教育の研究會

來る十三日平一小

石城郡平市道徳教育研究協議会は十月十三日午前九時から平一小で開く講師は教委事務局指導主事横田佐代次、同沼崎忠蔵の両氏

内郷町でも

内郷町連合ＰＴＡ各部落共催道徳教育に関する特殊講演会は十月十三日から十六日まで毎日午後一時からと午後六時からの二回に亘り次の日程で開催される、講師は県海外協会後援会長作山美八氏

▼十三日御厩▼十四日川平▼十五日宮▼十六日秋山

三輪車轉落

三十日午前九時四十五分ごろ平市紺屋町六谷建材店の自動三輪車=運転手平栗嘉和君(三〇)=は石灰十二俵を積んで草野村に向つて疾走中、市内鎌田町平神橋附近で前から来た荷馬車を除け損なつて右側八米下に転落、運転手が後頭部に全治二日間の擦過傷を負つただけで車は無事だつた

磐高生二人轉校處分

三人で盗みを働く

既報=前後六回に亘り平市駅前大通り正札堂洋服店から学生服など九点三万円相当を盗み二十三日朝登校する際捕て来たところを平市署に捕まつた内郷町綴磐高三年生鈴木某(一七)茨城県多賀郡関本村同校三年生渡辺某(一七)内郷町綴無職村山某(一七)の三名は其の後の取調べで市内二丁目鍋藤酒店星野喜四郎さん方から酒、ビール、焼酎、ウイスキーなど廿三本を盗み十日昼ごろ駅前月カ瀬菓子店佐々木スズさんにその酒を見せ一本三百円で二十本世話するからとだまし六千円を詐取しようとして失敗、其の足で佐々木さんの留守宅を訪ずれ病気で寝ている娘のまくら下から現金九千円を盗んだことを自供二十九日窃盗、詐欺未遂容疑で書類送検された、磐高では緊急職員会議を開いて同人等を県外の高校に転校処分を決定通告した

衣類盗まる

八萬圓分

平市中神谷字前河原五五鉄道員志賀寛(三七)さん方では三十日午前九時半ごろ空巣に入られ衣類三十三点八万三千円相当を盗まれた

あかやのYシャツ

鳶職慘死

平市一丁目三三鳶職大竹準之助さん(三四)は二十九日午後三時半ごろ平市田町藤森商会所有の市内鍛治町二地内の住家を工事中『ハリ』が倒れ逃げおくれて後頭部を強打、直ちに市内十五丁目竹林病院に担ぎ込まれたが三十日午前三時ごろ死亡した

二萬圓盗まる

平市一丁目五明治生命保険遠藤米夫さん(四〇)方では二十四日夜から二十五日朝の間に現金二万円を盗まれた

盗難

◇内郷町綴字高野柵常磐炭鉱住吉変電所では二十四日から二十七日までの間に砲金二コ一万円相当を盗まれた

◇内郷町綴沼尻常磐炭鉱余谷変電所工事現場では砲金製備品二貫目（八千円相当）が盗まれているのを二十七日発見内郷町署へ届出た

赤痢

植田町後宿一六鈴木勇さん二男武彦くん(一五)=植田中三年生=は二十八日赤痢と決定隔離

ラジオ 1000P JOHQ ローカル 平放送（2日）

後〇・三〇 県政の窓『里親の立場から』討論若松市児童福祉員平田ヒテ 会津喜多方町長谷川宗吉

後〇・三〇 歌の花籠（録音）

整形外科 外科 内科
金成醫院 金成桂一
平市鎌田町一三 電話八二六番

ホーム石鹸

◇診療科目◇
◇外科◇整形外科◇産婦人科
◇内科◇皮膚泌尿器科
◇レントゲン科
【入院設備あり】
石城郡上遠野村
上遠野村診療所
所長 櫛田敏也 久保田倫

原料精選 品質本位
勿来の関に
ナコソ味噌と醤油
醸造元 升田屋本店
勿来町 電話1番

労災保険指定病院
竹林外科病院
平驛より徒歩約5分 電811 608

ミシン界の女王
蛇の目ミシン
古い歴史 新しい機械
年産6万台
蛇ノ目産業株式会社
蛇ノ目ミシン東北販売株式会社

小児科 内科
鈴木醫院
鈴木喜平
平市鍛治町七 電話四五二番

家具と漆器の御用は
専門の店
あるが
平市銀座通電2 2 3

肛門科 外科
上田醫院
平市南町（平局裏通）電話一二九番

ハカリ修理専門
各地販売店にてお取次いたしております
大森衡器修覆所
平市鍛治町 電（呼）五三

眼科
安田醫院
平市紺屋町電一二三五（平文化斜向側）

打綿はハヤクきれいに!!
◎遠近を問わずお電話次第早速集配いたします
スズキ
平市新川町電四三三 工場 平市正月町四三

ヒフのお手入がお済みですか?
夏の日焼・汗肌の汚れをそのまゝにして置くと秋には「オデキ」が出来たり 又冬には「感冒」「しもやけ」「ひび」になることが多いとのことですから 栄養と予防の適薬を利用して身体をお守り下さい
皮膚保健相談には 平市田町銀座 あこう薬局
薬剤師 阿部康雄